

# 2年生 探究活動

いよいよ研究も勉強も本格的になってきた2年生。より多くの知識を積むためにたくさんの講義を受けます。さらに、2年生は研究を発表する場もたくさんあります。これによりプレゼン力が磨かれます。

## 各種講座R07

SSH生徒	
アドバンス講座	
水素エネルギー	山梨大学クリーンエネルギー研究センター 野原慎士 教授
発生工学技術の最前線	山梨大学生命環境学部生命工学科 若山照彦 教授
音に関する科学研究	明治大学 総合数理学部 先端メディアサイエンス学科 森勢将雅 教授
地域づくり基礎講座①	NPO法人河原部社理事長 西田遥様 韮崎市商工観光課 歌田篤様
地域づくり基礎講座②	山梨県庁 長阪 哲也様、齋藤 和明氏様
国際社会で生きるということから途上国へ支援から みえてきたもの	株式会社 日建 元次長 徳納 広太郎 様
全校サイエンス講演会	
人類は宇宙で繁栄できるのか ～クローン技術とフ リーズドライ精子～	山梨大学 発生工学センター 若山 照彦教授

2学年の探究活動は、理系にこだわらず幅広く学んでいきます。理系の人でもそうでない人も驚きや発見があるでしょう。また、講義を聴くだけでなく、地域の子供たちに科学教室を開いたり人と人のかかわりを持って活動しています。



# 2年生生徒対象

教養の科学 Ⅰ	
A スポーツにおける情報の活用について	山梨学院大学 スポーツ科学部 スポーツ科学科 准教授 加戸隆司 先生
B 人文科学・社会科学の研究の入口	山梨大学院 総合研究部 教育学域 教育学系 (教育実践創成講座) 教授 東海林 麗香 先生
C エクセルで触れてわかるデータ・サイエンス	山梨大学 教育統括機構 教学IR・DX 推進室 准教授 岡村 康弘 先生
D 宇宙から地上まで移動が難しい環境で活躍する移動ロボット	公立諏訪東京理科大学 工学部 機械電気工学科 助教 藤原大祐 先生
E 日本の韓流ブーム、 韓国のYes Japanはなぜ起きているのか?	山梨英和大学 教授 李尚珍 先生
F 医療の現状とこれからの医療	山梨勤労者医療協会
教養の科学 Ⅱ	
A トップアスリートの強さの秘密 ～スポーツ科学・バイオメカニクスからみた理由～	山梨学院大学 スポーツ科学部 スポーツ科学科 准教授 苅山 靖 先生
B 競技におけるメンタルマネジメントについて	山梨学院大学 スポーツ科学部 スポーツ科学科 講師 飯塚 駿 先生
C 大学で学ぶ経営学とは?	山梨学院大学 経営学部 教授 古屋 亮 先生
D 地球をめぐる水のはなし	都留文科大学 教養学部学校教育学科 教授 内山 美恵子 先生
E python で学ぶ画像認識	公立諏訪東京理科大学 情報応用工学科 准教授 橋本 幸二郎先生
F 医療の現状とこれからの医療	山梨勤労者医療協会 法人事務局人事部 堀 忍 先生 他医療従事者学

韮崎高校は運動部がとても盛んで、豊かな探究活動を重視しています。教養に関する話題に科学的な視点を入れた講座は2年生生徒全員が対象です。

## R07 グループ課題研究

NO	テーマ
1	サイコロの確率を操作する
2	投資で一生暮らす方法
3	災害時こそソーラークッカー
4	制服のリユースの実現について
5	お歯黒は菌を防ぐのか
6	水車×効率 ～水受けの枚数が回転数に与える影響～
7	ミライを変える糸
8	ファシストは本当に悪なのか？
9	電子レンジでオーロラを作ろう ～木製のオーロラを解明する～
10	睡眠の質と音楽の関係
11	日焼け止めの研究Ⅱ
12	コケの成長と利用 ～植物ホルモンによる成長促進～
13	穴の形を変えると吸音効果に違いは出るか
14	山梨観光業の活性化への方策Ⅱ リニア開業に伴う山梨県内の公共交通機関

## 課題研究主な活動内容

月	活動内容
4	スカラーⅡガイダンス グループ課題研究グループ・テーマ設定・計画期間～9月(2年) 研究課題に対する予備実験開始 グループ課題研究実施(3月まで)
9	校内課題研究発表会
11	山梨県高等学校芸術文化祭
1	サイエンスフェスタ(ポスター発表)
3	韮崎高校探究交流会
3	研究のまとめ



## 生徒の感想

課題研究を通して物事を論理的に考える思考を身につけることができたと思う。ある現象には必ず理由がある。この考えを身につけることによって、自分が部活動や勉強で失敗、逆に成功したときに何が要因、原因でそうなったのかと言及し、今後に生かすことができるようになった。その理由を多くの面から考えていくことによって自分のできる可能性が広がったことを実感している。